

2025年度

学 生 募 集 要 項

—医科学専攻修士課程—

—医科学専攻博士課程—

横浜市立大学大学院医学研究科

目 次

医科学専攻修士課程学生募集要項	2
医科学専攻博士課程学生募集要項	12
特別研究科目一覧 他	22
入学願書・志望理由書	

医学研究科の目的

本研究科は、医学及び諸科学の知識と技術を基礎として、より高度な学識と実践能力を培うことによって、地域社会及び国際社会において活躍・貢献することのできる人材を育成するとともに、研究成果を還元することにより、社会の発展に寄与することを目的とする。

個人情報の取扱いについて

横浜市立大学では、個人情報に関する法令等を遵守し、個人情報の重要性を深く認識した上で、細心の注意を払って管理します。

本学への出願の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合否発表）、②入学手続、③教務関係（学籍、修学指導等）、④学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免、奨学金申請等）、⑤授業料等の学費徴収、⑥入学試験統計・分析及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、以上の目的以外には使用しません。

- 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成、所属変更及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、以上の目的以外には使用しません。
- 上記業務において、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部または一部を使用することがあります。

安全保障輸出管理について

横浜市立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「公立大学法人横浜市立大学 安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から外国人留学生の受入れについて厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合がありますので、願書の提出の前に指導教員予定者と相談するなど、出願にあたって注意してください。なお、入学時に、入学者全員に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。

医学研究科 医科学専攻修士課程学生募集要項

医学以外の領域を専攻してきた方々に対して、医科学を教育研究することを目的として、大学院医学研究科医科学専攻修士課程が設置されています。ただし、この課程を修了しても医師国家試験の受験資格は得られません。また、歯学部歯学科、薬学部薬学科（4年制は除く）または獣医学部獣医学科を卒業した方は医学部医学科と同じ6年間の教育課程を修了しているため、本修士課程の募集対象とはしません。

アドミッションポリシー

医学研究科では、高い倫理観を有する人、創造的な姿勢で真理を探究する人、医科学を強く探究する姿勢のある人、社会の発展に寄与する意欲のある人を求めます。

医科学専攻修士課程の概要

医科学研究コース

基礎的医学研究から医療の現場全般にわたる広い知識と応用力を有し、独創性と人間性ともに豊かな人材を育成することを目的とします。個々の指導教員に加え、教室側に基づくグループ体制のもと、複数教員や学内外の指導者による重層的な指導が、様々な角度からの視点、思考、研究手法を身につけることを可能とします。学内外の大学院・生命倫理セミナーなどを受講することにより、多分野における最先端の研究のみならず、社会における医学・医療についての識見を養います。

放射線治療技術コース

がん医療に携わるコメディカル養成コースとして、実務経験を有する診療放射線技師（大学卒）を対象とします。がんの医療チームに参加することによって、がん専門医療に必要な知識と技能を習得し、がん放射線治療を専門とする診療放射線技師を目指します。

（コーディネーター：幡多 政治 045-787-2694）

1 2025年度 入学試験概要

	第1期募集	第2期募集	第3期募集
出願資格区分	(1) 一般選抜 (2) 社会人選抜	(1) 一般選抜 (2) 社会人選抜	(1) 一般選抜 (2) 社会人選抜
募集人員	15名	5名	若干名
事前の出願資格審査書類 提出期間 ※該当者のみ	2024年 5月20日 (月) ～ 5月24日 (金)	2024年 7月29日 (月) ～ 8月 2日 (金)	2024年10月15日 (火) ～10月18日 (金)
出願期間	2024年 5月31日 (金) ～ 6月 6日 (木) 消印有効	2024年 8月23日 (金) ～ 8月29日 (木) 消印有効	2024年11月15日 (金) ～11月22日 (金) 消印有効
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門試験 (志望する指導教員が個別に実施) ・ 語学試験 (外部の英語資格試験のスコア提出による) ・ 志望理由書等 		
試験日	・ 専門試験 2024年 6月20日 (木)	・ 専門試験 2024年 9月12日 (木)	・ 専門試験 2024年12月 5日 (木)
合格発表日	2024年 7月11日 (木)	2024年10月17日 (木)	2025年 1月 9日 (木)
入学手続期間 (郵送もしくは直接持参)	2024年 7月16日 (火) ～ 7月24日 (水) 消印有効	2024年10月21日 (月) ～10月30日 (水) 消印有効	2025年 1月14日 (火) ～ 1月22日 (水) 消印有効

※第3期募集の結果によっては、第4期募集を実施する場合があります。第4期募集を実施する場合は、本学Webサイトにてご案内します。

2 出願資格

(1) 一般選抜

次の項目のいずれかに該当する者または2025年3月31日までに該当する見込みの者

ア 大学を卒業した者

イ 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者

ウ 指定された専修学校の専門課程を修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者

(昭和28年文部省告示第5号参照：旧制学校卒業者、省庁大学校卒業者等)

オ 外国において、学校教育（日本において、外国の大学が行う通信教育を履修する場合も含む）における16年の課程を修了した者

カ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日 本校）を修了した者

キ 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者

ク 本研究科において個別の資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

[注1] 前記「ク」によって出願する者は事前審査を行いますので、以下の「3 事前審査」を参照してください。

[注2] 第3期募集で出願する外国籍の方は、出願時点で日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者としてします。

【重要】

入学手続時点で在留期間（満了日）が2025年3月31日まででない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。なお、入学手続の際に在留期間（満了日）が2025年3月31日までなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学できない場合があります。

(2) 社会人特別選抜

「一般選抜」出願資格項目のア～クのいずれかに該当する者で、入学時まで同一の企業、教育研究機関等の正規職員として勤務し、所属長の推薦を受けた者

[注1] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

[注2] 必ずしも入学後に当該企業、教育研究機関を退職する必要はなく、引き続き、当該企業、教育研究機関等に正規職員としての身分を保持することができます。

3 事前審査（出願資格「ク」の方のみ）

一般選抜出願資格「ク」により出願する方（社会人特別選抜含む）は、出願資格の認定のため、事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、3ページ「事前の出願資格審査書類提出期間」内に医学教育推進課学務・教務担当へ提出してください。

①必要書類

- ・履歴書（学歴・職歴・研究業績を記載したもの）（様式任意）
- ・出身学校の卒業・修了（見込み）証明書（最終学歴）（厳封）
- ・出身学校（最終学歴）の成績証明書（厳封）
- ・在職期間証明書（実務経験を有する場合、所属長等の証明書）
- ・研究業績リスト、論文（コピー）等の大学卒業者と同等以上の学力を示す資料
- ・研究計画書（様式任意）
- ・本学での志望先指導教員の推薦状（様式任意）
- ・審査結果通知用返信用封筒

※長形3号の封筒に、434円分の切手を貼付し、返信先住所を記載してください。

- ・入学検定料（3万円）の振替払込受付証明書（ゆうちょ銀行の窓口で納付し、控えとして受け取ったもの）

[注] 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

②審査結果

結果は本人宛に郵便により通知します。審査結果が出願日前日までに届かない場合は、下記提出先（電話番号：045-787-2530）までお問い合わせください。

③出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。資格が認められた場合には、その旨の通知と検定料が納付済みの証明書をお送りしますので、本出願の際にはその証明書を用いてください。あらためて検定料を納付する必要はありません。資格が認められなかった場合には、納付済みの検定料より5千円を控除して、2万5千円を返金いたします。

④提出先

必要書類を定形外角形2号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自、用意する）に入れ、「医科学専攻修士課程出願資格審査申請書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに下記提出先まで送付してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

4 出願手続

(1) 出願期間

第1期募集：2024年5月31日（金）～6月6日（木）消印有効

第2期募集：2024年8月23日（金）～8月29日（木）消印有効

第3期募集：2024年11月15日（金）～11月22日（金）消印有効

(2) 出願方法

出願書類を本要項添付の所定の封筒に入れて簡易書留郵便で下記提出先まで郵送してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

(3) 出願に関する注意事項

志望先の選択に当たっては、事前に志望する指導教員に問い合わせ、必ず承諾を受け、願書の「主任教授承認印」の欄に捺印してもらってください。

特別研究科目と連絡先は、22ページ以降を参照してください。

5 出願書類

[凡例] 対象欄 一般：一般選抜 特別：社会人特別選抜

対象	出願書類	注意事項
一般 ・ 特別	入学願書	用紙は本学所定のもの。(受験票も含む)
	志望理由書	用紙は本学所定のもの。
	卒業(見込)証明書(※1)	出身大学または在籍大学作成のもの。(学位記およびその写しは不可) ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。
	成績証明書(※1)	出身大学または在籍大学の学長または学部長が作成の上、厳封したもの。
	英語力に関する証明書のスコア原本 (2019年4月1日以降に受験したものに限りま す)	<p>1. 出願対象となる外部の英語資格試験(推奨する試験)</p> <p>(1) 推奨</p> <p>推奨1【TOEIC Listening & Reading Test】 公式認定証の原本「Official Score Certificate/Report」を【外部英語資格試験スコア貼付欄】に添付し提出してください。 デジタル公式認定証も使用可能です。デジタル公式認定証の場合は、PDFファイル(QRコード付き)を印刷したものを【外部英語資格試験スコア貼付欄】に添付し提出してください。デジタル公式認定証提出の場合は、公式認定証の原本の提出は必要ありません。</p> <p>推奨2【TOEFL iBT】 実施機関から「Official Score Report」を本学に直送するよう手配してください。横浜市立大学のコード番号は「0416」です。送付には日数がかかりますので、専門試験日(3ページ参照)までに本学に届くよう、余裕をもって手配してください。出願時には【外部英語資格試験スコア貼付欄】に「My Home Page(個人ページ)」からダウンロードできる「Test Taker Score Report」を出力したものを貼付し、Official Score Reportの送付依頼日を記載してください。 専門試験日までに本学に「Official Score Report」が届いていない場合、語学試験については得点なしとして扱いますので、ご注意ください。 受験日から2年以上経過し、「Official Score Report」の直送依頼が難しい場合は、個人保管の「Examinee Score Report」の原本提出でも出願書類として認めます。</p> <p>推奨3【横浜市立大学実施TOEIC IP】 大学院入試用に本学で実施されたTOEIC IPは、マークシート版、オンライン版にかかわらずスコアレポートを【外部英語資格試験スコア貼付欄】に添付し提出してください。(コピー可)</p> <p>(2) その他 IELTS、TOEFL ITP、団体特別受験制度TOEIC IPのスコア原本でも代用可とします。下記書類を【外部英語資格試験スコア貼付欄】に貼付し、提出してください。 ・IELTS・・・「成績証明書(Test Report Form)」の原本 ・TOEFL ITP・・・「TOEFL ITP Score Report」の原本 ・TOEIC IP・・・「Institutional Program(IP)Score Report」の原本</p>

対象	出願書類	注意事項
一般・特別	英語力に関する証明書のスコア原本	<p>2. 対象外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英検、TOEIC Speaking & Writing Test、TOEIC Bridge Testは受け付けません。 <p>3. 提出スコアに関する留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数のスコアをお持ちの場合は、複数提出も可能です。本研究科の基準に則して換算し、最も高い点数になるスコアを採用します。 ・提出されたスコアは、原則返還いたしません。 ・本学実施以外のTOEIC IPオンライン版を利用する場合は、不正防止の信頼性が担保されていないため、本学ホームページに掲載している指示に従って提出する必要があります。
	写真2枚 縦4cm×横3cm	写真は入学願書および受験票に貼付してください。 (願書受付日前3か月以内に撮影したもの)
	入学検定料の振替払込受付証明書	入学検定料3万円を所定の払込票によりゆうちょ銀行(郵便局)郵便局窓口で納付し、領収印を受けた振替払込受付証明書(お客さま用)。 ※払込用紙の一番右。なお、払込手数料は本人負担となります。
	返信用封筒 (受験票送付用)	所定の封筒(長3)1通(受験票送付用)に住所・氏名を明記の上、434円分の切手を貼付してください。
特別	推薦書	現在の勤務先の所属長によるもので厳封したもの。(様式は任意)
	業績報告書 (※2)	卒業論文および研究論文を有するもの。(様式は任意) 主要な論文1編について、その概要を200字以内で書くこと。
	業務報告書 (※2)	過去から現在に至る研究、技術職の内容を書くこと。(様式は任意)
該当者のみ	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者は、出願資格認定書 ・出願時、他の大学院に在籍中の者は(修了見込み者除く)、当該大学院の受験許可証 ・現在、日本国に在住している外国人は、下記①、②を提出すること。 <ul style="list-style-type: none"> ①パスポート(顔写真のあるページ)のコピー ②在留カードの両面コピー ※日本国に在住していない外国人は、 <ul style="list-style-type: none"> ①パスポート(顔写真のあるページ)のコピー <p>(第1期、第2期募集のみ)</p>

(※1) 証明書が日本語または英語以外の場合は、大使館等の第3機関で公証を得た日本語訳も提出してください。公証は、出身大学国の大使館が望ましいが、公証翻訳代行等でも可とします。

(※2) 卒業論文、研究論文等は、著者名(論文に記載されている順に全員)、論文名、発表雑誌名(巻号頁)、発行年を明記し、発行順に一覧表にしてください。記載事項が少ない場合、業績報告書と業務報告を合併しても構いません。

6 入学検定料

30,000円

[注1] 納入された入学検定料は、返還いたしません。

[注2] 出願最終日までに入学検定料の振り込みがない場合、出願は認められません。

7 選抜方法

入学者の選抜は専門試験、英語および志望理由書等により総合的に判定します。

※英語は各英語資格試験の成績を、本研究科所定の換算式によって得点化します。専門試験については、志望する指導教員が個別に実施し、採点を行います。

8 試験日程・試験場等

(1) 試験日程

第1期募集：2024年 6月20日（木）

第2期募集：2024年 9月12日（木）

第3期募集：2024年12月 5日（木）

科目名	時間
専門科目※	13時00分～14時30分

※各研究室との調整により、日時が変更となる場合があります。

(2) 試験場

横浜市金沢区福浦3-9 横浜市立大学福浦キャンパス 部屋は各研究室により異なります。

〈交通案内〉

・JR根岸線

新杉田駅からシーサイドライン（15分乗車）「市大医学部」駅下車徒歩3分

・京浜急行線

金沢八景駅からシーサイドライン（10分乗車）「市大医学部」駅下車徒歩3分

9 合格発表

(1) 日時

第1期募集：2024年 7月11日（木）15時

第2期募集：2024年10月17日（木）15時

第3期募集：2025年 1月 9日（木）15時

※合否について、電話等での問い合わせには応じません。

(2) 発表方法

本学ホームページ（受験番号を掲載）

(3) 入学手続に関する必要書類等

合格者には、合格通知書と入学手続書類を郵送します。

[注] 入学手続期間開始日になっても届かない場合は、必ず医学教育推進課 学務・教務担当まで連絡してください。

10 入学手続

(1) 入学手続期間

第1期募集：2024年 7月16日（火）～ 7月24日（水）消印有効

第2期募集：2024年10月21日（月）～10月30日（水）消印有効

第3期募集：2025年 1月14日（火）～ 1月22日（水）消印有効

(2) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を一括し、郵送（簡易書留）により提出してください。詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9
横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

(3) 入学金および施設設備費

〈入学金〉

市内出身者および横浜市立大学卒業生 141,000円

市外出身者 282,000円

〈施設設備費〉 150,000円

本学卒業生等ですでに150,000円に満たない施設設備費を納めていただいている方は、差額をお支払いいただきます。

[注1] 入学金は2024年度の金額です。金額について改定する場合があります。

入学金が改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

[注2] 納入された入学金は、返還いたしません。

[注3] 手続期間内に入学手続を完了しないと入学が許可されません。納入金が入学手続期間内に振り込まれていない場合も入学が許可されませんので十分注意してください。

11 その他の納入金

本学の学術・研究・学生生活の充実や福利厚生の上を目的とした活動を行う各団体の会費等の納入金があります（入学後、納入していただきます）。

- ・「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」保険料 1,790円
- ・「学研災付帯医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）」保険料 1,000円
- ・後援会費 10,000円

12 授業料

年額535,800円

※授業料は2024年度の金額です。金額について改定する場合があります。本学入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

13 長期履修制度について

(1) 長期履修制度とは

横浜市立大学大学院学則および同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため修業年限を超えて一定期間延長して計画的に教育課程を履修できる制度です。本人の申請に基づき、研究科における審査・承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2) 資格

次のいずれにも該当する者

ア 職業を有し、かつ特段の事情を有する者

イ 修業年限の前年度までの者

(3) 在学期間

大学院学則第7条に定める在学期間以内

(医学研究科医科学専攻修士課程 4年以内(休学期間を除く))

(4) 授業料

ア 修業年限の期間…通常の授業料

イ 修業年限以降の長期履修学生としての履修期間…通常の授業料の20%相当額を負担

【例】 医学研究科医科学専攻修士課程(下記年数に休学期間を含みません)

1年目～2年目…通常の授業料

3年目以降の長期履修学生として許可された期間…通常の授業料の20%相当額を負担

[注] 授業料減免年度ごとに、減免申請および在職が確認できる証明書の提出が必要となります。

14 注意事項

- (1) 試験当日には、必ず受験票を携帯してください。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は、認められません。
- (3) 納入金（入学検定料を含む）および提出書類は、一切返還いたしません。
- (4) 各種証明書は、原本に限ります。
- (5) 本試験に関する変更等が生じた場合は、直ちに出願者に通知します。
- (6) 入学金の「市内出身者」とは、入学の日の1年以上前（2024年4月1日以前）から引き続き横浜市内に本人または扶養義務者が住所を有する者を指します。入学金の市内扱いを受ける場合には次の書類が必要になります（詳細は入学手続書類を確認してください）。

該 当 事 項 (いずれか一つ)	提 示 書 類
本人が 横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、本人の住民票抄本（本籍地記載のないもの）の写しの原本
扶養義務者が 横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の住民票抄本（本籍地記載のないもの）の写しの原本及び本人との扶養関係を証明する書類（例えば、給与支払者の証明、健康保険証等の写し）

- (7) 試験の成績によっては、合格者数が募集人員に満たない場合もあります。
- (8) 在籍大学を卒業見込みで出願し合格された方は、在籍大学を卒業後、卒業証明書および成績証明書を2025年3月25日（火）までに医学教育推進課へ提出してください（横浜市立大学卒業生および出願時に提出している場合は不要）。在籍の大学を卒業できなかった場合は、入学資格を失います。

15 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。入学辞退する場合は、下記連絡期限までに医学教育推進課へe-mailでご連絡してください。辞退手続きを完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

2025年4月1日をもって学籍が発生します。期限までに連絡が無い場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、ご注意ください。

入学辞退連絡期限： 2025年3月31日（月）午後5時厳守

入学辞退連絡先： e-mailでのみ受付 igakuin@yokohama-cu.ac.jp

16 問い合わせ先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

電話番号 045-787-2530（受付時間：土・日・祝日を除く9時～17時）

e-mail igakuin@yokohama-cu.ac.jp

医学研究科 医科学専攻博士課程学生募集要項

本専攻は、大学の医学部医学科、歯学部歯学科、薬学部薬学科または獣医学部獣医学科（6年制の課程）を卒業した方、さらに大学院の修士課程または博士前期課程を修了した方を対象として、医学研究者や高度の専門的職業人としての素養を身につける課程です。本課程の目指すことは、修士あるいは博士前期課程での取り組みや、臨床現場の経験から発する疑問や発想を発展・深化させ、独自の視点をもとに研究を展開することのできる独創的かつ人間性豊かな研究者・教育者および指導者・高度な専門的医療人を育成することにあります。

アドミッションポリシー

医学研究科では、高い倫理観を有する人、創造的な姿勢で真理を探究する人、医科学を強く探究する姿勢のある人、社会の発展に寄与する意欲のある人を求めます。

医科学専攻博士課程の概要

医科学研究コース

人間性豊かで独創性と柔軟性に富み、未開の領域を切り開く意欲と能力を有する人材を育成します。高度な学術的素養を有する医学研究者に加え、社会の要請に的確に応えて先端医療を初めとする新たな医療の領域を切り開き、かつ実施できる高度な専門的職業人としての医師ならびに研究者を育成します。

よこはまがんプロフェッショナル 養成コース

文部科学省：多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）養成プラン」（2017年度～2021年度）の後継コース

がん治療を通して、多職種連携を推進し、最先端の治療技術を提供できると共に、グローバルな能力を修め活躍できる人材を養成します。がん診療の主流となるprecision medicineの概念・方法を学び、臨床に応用できる高度医療人を目指します。

<https://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~yganpro/>

（コーディネーター：がん総合医科学教室 市川 靖史 045-787-2623）

1 2025年度 入学試験概要

	第1期募集	第2期募集
出願資格区分	一般選抜	
募集人員	60名	20名
事前の出願資格審査書類提出期間※該当者のみ	2024年 7月29日（月） ～ 8月 2日（金）	2024年10月15日（火） ～10月18日（金）
出願期間	2024年 8月23日（金） ～ 8月29日（木） 消印有効	2024年11月15日（金） ～11月22日（金） 消印有効
選抜方法	一般選抜 ・ 専門試験（志望する指導教員が個別に実施） ・ 語学試験（外部の英語資格試験のスコア提出による） ・ 志望理由書等	
試験日	・ 専門試験 2024年 9月12日（木）	・ 専門試験 2024年12月 5日（木）
合格発表日	2024年10月17日（木）	2025年 1月 9日（木）
入学手続期間 （郵送もしくは直接持参）	2024年10月21日（月） ～10月30日（水） 消印有効	2025年 1月14日（火） ～ 1月22日（水） 消印有効

※第2期募集の結果によっては、第3期募集を実施する場合があります。第3期募集を実施する場合は、本学Webサイトにてご案内します。

2 出願資格

一般選抜

次の項目のいずれかに該当する者または2025年3月31日までに該当する見込みの者

- ア 医学・歯学・薬学または獣医学を履修する6年制の大学を卒業した者
- イ 防衛医科大学校を卒業した者
- ウ 修士の学位または専門職学位を授与された者
- エ 外国において、学校教育（日本において、外国の大学が行う通信教育を履修する場合も含む）における18年の課程を修了した者
- オ 外国の大学において、修業年限が5年以上である医学・歯学・薬学または獣医学を履修する課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- カ 大学を卒業、または外国において学校教育における16年間の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、医学・歯学・薬学または獣医学を履修する6年制課程の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者
- キ アからカに該当しない者で、医学・歯学・薬学または獣医学を履修する6年制の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者で、24歳に達した者

[注1] 前記「カ」「キ」によって出願する者は事前審査を行いますので、以下の「3 事前審査」を参照してください。

[注2] 第2期募集で出願する外国籍の方は、出願時点で日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者とします。

【重要】

入学手続時点で在留期間（満了日）が2025年3月31日までない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。なお、入学手続の際に在留期間（満了日）が2025年3月31日までなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学できない場合があります。

3 事前審査（出願資格「カ」「キ」の方のみ）

一般選抜出願資格「カ」「キ」により出願する方は、出願資格の認定のため、次のとおり事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、13ページ「事前の出願資格審査書類提出期間」内に医学教育推進課 学務・教務担当へ提出してください。

①必要書類

- ・履歴書（学歴・職歴・研究業績を記載したもの）（様式任意）
- ・出身学校の卒業・修了（見込み）証明書（最終学歴）（厳封）
- ・出身学校（最終学歴）の成績証明書（厳封）
- ・在職期間証明書（実務経験を有する場合、所属長等の証明書。上記「カ」による者は必須）
- ・研究業績リスト、論文（コピー）等の修士課程修了者と同等以上の学力を示す資料
- ・研究計画書（様式任意）
- ・本学での志望先指導教員の推薦状（様式任意）
- ・審査結果通知用返信用封筒

※長形3号の封筒に、434円分の切手を貼付し、返信先住所を記載してください。

- ・入学検定料（3万円）の振替払込受付証明書（ゆうちょ銀行の窓口で納付し、控えとして受け取ったもの）

[注] 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

②審査結果

結果は本人宛に郵便により通知します。審査結果が出願日前日までに届かない場合は、下記提出先（電話番号：045-787-2530）までお問い合わせください。

③出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。

資格が認められた場合には、その旨の通知と検定料が納付済みの証明書をお送りしますので、本出願の際にはその証明書を用いてください。あらためて検定料を納付する必要はありません。資格が認められなかった場合には、納付済みの検定料より5千円を控除して、2万5千円を返金いたします。

④提出先

必要書類を定形外角形2号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自、用意する）に入れ、「医科学専攻博士課程出願資格審査申請書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに下記提出先まで送付してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

4 出願手続

(1) 出願期間

第1期募集：2024年 8月23日（金）～ 8月29日（木）消印有効

第2期募集：2024年11月15日（金）～11月22日（金）消印有効

(2) 出願方法

出願書類を本要項添付の所定の封筒に入れて簡易書留郵便で下記提出先まで郵送してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

(3) 出願に関する注意事項

志望先の選択に当たっては、事前に志望する指導教員に問い合わせ、必ず承諾を受け、願書の「主任教授承認印」の欄に捺印してもらってください。

特別研究科目と連絡先は、22ページ以降を参照してください。

5 出願書類

[凡例] 対象欄 一般：一般選抜

対象	出願書類	注意事項
一般	入学願書	用紙は本学所定のもの。(受験票も含む)
	志望理由書	用紙は本学所定のもの。
	卒業(見込)証明書(※1)	出身大学または在籍大学作成のもの。(学位記およびその写しは不可) 大学院を修了した者は修了(見込み)証明書も、あわせて提出すること。 ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。
	成績証明書(※1)	出身大学または在籍大学の学長または学部長が作成の上、厳封したもの。大学院を修了(見込)した者は、出身(予定)大学院の成績証明書も厳封の上、あわせて提出すること
	英語力に関する証明書のスコア原本 (2019年4月1日以降に受験したものに限りま す)	<p>1. 出願対象となる外部の英語資格試験(推奨する試験)</p> <p>(1) 推奨</p> <p>推奨1【TOEIC Listening & Reading Test】 公式認定証の原本「Official Score Certificate/Report」を【外部英語資格試験スコア貼付欄】に添付し提出してください。 デジタル公式認定証も使用可能です。デジタル公式認定証の場合は、PDFファイル(QRコード付き)を印刷したものを【外部英語資格試験スコア貼付欄】に添付し提出してください。デジタル公式認定証提出の場合は、公式認定証の原本の提出は必要ありません。</p> <p>推奨2【TOEFL iBT】 実施機関から「Official Score Report」を本学に直送するよう手配してください。横浜市立大学のコード番号は「0416」です。送付には日数がかかりますので、専門試験日(13ページ参照)までに本学に届くよう、余裕をもって手配してください。出願時には【外部英語資格試験スコア貼付欄】に「My Home Page(個人ページ)」からダウンロードできる「Test Taker Score Report」を出力したものを貼付し、Official Score Reportの送付依頼日を記載してください。 専門試験日までに本学に「Official Score Report」が届いていない場合、語学試験については得点なしとして扱いますので、ご注意ください。 受験日から2年以上経過し、「Official Score Report」の直送依頼が難しい場合は、個人保管の「Examinee Score Report」の原本提出でも出願書類として認めます。</p> <p>推奨3【横浜市立大学実施TOEIC IP】 大学院入試用に本学で実施されたTOEIC IPは、マークシート版、オンライン版にかかわらずスコアレポートを【外部英語資格試験スコア貼付欄】に添付し提出してください。(コピー可)</p> <p>(2) その他 IELTS、TOEFL ITP、団体特別受験制度TOEIC IPのスコア原本でも代用可とします。下記書類を【外部英語資格試験スコア貼付欄】に貼付し、提出してください。 ・IELTS・・・「成績証明書(Test Report Form)」の原本 ・TOEFL ITP・・・「TOEFL ITP Score Report」の原本 ・TOEIC IP・・・「Institutional Program(IP)Score Report」の原本</p>

対象	出願書類	注意事項
一般	英語力に関する 証明書のスコア 原本	<p>2. 対象外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英検、TOEIC Speaking & Writing Test、TOEIC Bridge Testは受け付けません。 <p>3. 提出スコアに関する留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数のスコアをお持ちの場合は、複数提出も可能です。本研究科の基準に則して換算し、最も高い点数になるスコアを採用します。 ・提出されたスコアは、原則返還いたしません。 ・本学実施以外のTOEIC IPオンライン版を利用する場合は、不正防止の信頼性が担保されていないため、本学ホームページに掲載している指示に従って提出する必要があります。
	写真2枚 縦4cm×横3cm	写真は入学願書および受験票に貼付してください。 (願書受付日前3か月以内に撮影したもの)
	入学検定料の 振替払込受付 証明書	入学検定料3万円を所定の払込票によりゆうちょ銀行(郵便局)窓口で納付し、領収印を受けた振替払込受付証明書(お客さま用)。 ※ 払込用紙の一番右。なお、払込手数料は本人負担となります。
	返信用封筒 (受験票送付用)	所定の封筒(長3)1通(受験票送付用)に住所・氏名を明記の上、434円分の切手を貼付してください。
該当者のみ	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者は、出願資格認定書 ・出願時、他の大学院に在籍中の者は(修了見込み者除く)、当該大学院の受験許可証 ・現在、日本国に在住している外国人は、下記①、②を提出すること。 <ul style="list-style-type: none"> ①パスポート(顔写真のあるページ)のコピー ②在留カードの両面コピー ※日本国に在住していない外国人は、 <ul style="list-style-type: none"> ①パスポート(顔写真のあるページ)のコピー <p>(第1期募集のみ)</p>

(※1) 証明書が日本語または英語以外の場合は、大使館等の第3機関で公証を得た日本語訳も提出してください。公証は、出身大学国の大使館が望ましいが、公証翻訳代行等でも可とします。

6 入学検定料

30,000円

- [注1] 2025年3月に本学医学研究科修士課程（または博士前期課程）修了見込み者と本学データサイエンス研究科博士前期課程ヘルスデータサイエンス専攻修了見込み者は免除されます。
- [注2] 納入された入学検定料は、返還いたしません。
- [注3] 出願最終日までに入学検定料の振り込みがない場合、出願は認められません。

7 選抜方法

一般選抜

入学者の選抜は専門試験、英語および志望理由書等により総合的に判定します。

※英語は各英語資格試験の成績を、本研究科所定の換算式によって得点化します。専門試験については、志望する指導教員が個別に実施し、採点を行います。

8 試験日程・試験場等

(1) 試験日程

第1期募集：2024年 9月12日（木）

第2期募集：2024年12月 5日（木）

科目名	時間
専門科目※	13時00分～14時30分

※各研究室との調整により、日時が変更となる場合があります。

(2) 試験場

横浜市金沢区福浦3-9 横浜市立大学福浦キャンパス 部屋は各研究室により異なります。

〈交通案内〉

・JR根岸線

新杉田駅からシーサイドライン（15分乗車）「市大医学部」駅下車徒歩3分

・京浜急行線

金沢八景駅からシーサイドライン（10分乗車）「市大医学部」駅下車徒歩3分

9 合格発表

(1) 日時

第1期募集：2024年10月17日（木）15時

第2期募集：2025年1月9日（木）15時

※可否について、電話等での問い合わせには応じません。

(2) 発表方法

本学ホームページ（受験番号を掲載）

(3) 入学手続に関する必要書類等

合格者には、合格通知書と入学手続書類を郵送します。

[注] 入学手続期間開始日になっても届かない場合は、必ず医学教育推進課 学務・教務担当まで連絡してください。

10 入学手続

(1) 入学手続期間

第1期募集：2024年10月21日（月）～10月30日（水）消印有効

第2期募集：2025年1月14日（火）～1月22日（水）消印有効

(2) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を一括し、郵送（簡易書留）により提出してください。詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

(3) 入学金および施設設備費

〈入学金〉

市内出身者および横浜市立大学卒業生 141,000円

市外出身者 282,000円

〈施設設備費〉

150,000円

本学卒業生等ですでに150,000円に満たない施設設備費を納めていただいている方は、差額をお支払いいただきます。

[注1] 入学金は2025年3月に本学医学研究科修士課程（または博士前期課程）修了見込み者と本学データサイエンス研究科博士前期課程ヘルスデータサイエンス専攻修了見込み者は免除されます。

[注2] 入学金は2024年度の金額です。金額について改定する場合があります。

入学金が改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

[注3] 納入された入学金は、返還いたしません。

[注4] 手続期間内に入学手続を完了しないと入学が許可されません。

※納入金が入学手続期間内に振り込まれていない場合も入学が許可されませんので、十分注意してください。

11 その他の納入金

本学の学術・研究・学生生活の充実や福利厚生の上を目的とした活動を行う各団体の会費等の納入金があります（入学後に納入していただきます）。

・「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」保険料	3,370円
・「学研災付帯医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）」保険料	2,000円
・後援会費	20,000円

12 授業料

年額535,800円

※授業料は2024年度の金額です。金額について改定する場合があります。本学入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

13 長期履修制度について

(1) 長期履修制度とは

横浜市立大学大学院学則および同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため修業年限を超えて一定期間延長して計画的に教育課程を履修できる制度です。本人の申請に基づき、研究科における審査・承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2) 資格

次のいずれにも該当する者

- ア 職業を有し、かつ特段の事情を有する者
- イ 修業年限の前年度までの者

(3) 在学期間

大学院学則第7条に定める在学期間以内

（医学研究科医科学専攻博士課程 8年以内（休学期間を除く））

(4) 授業料

ア 修業年限の期間…通常の授業料

イ 修業年限以降の長期履修学生としての履修期間…通常の授業料の20%相当額を負担

【例】 医学研究科医科学専攻博士課程（下記年数に休学期間を含みません）

1年目～4年目…通常の授業料

5年目以降の長期履修学生として許可された期間…通常の授業料の20%相当額を負担

[注] 授業料減免年度ごとに、減免申請および在職が確認できる証明書の提出が必要となります。

14 注意事項

- (1) 試験当日には、必ず受験票を携帯してください。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は、認められません。
- (3) 納入金（入学検定料を含む）および提出書類は、一切返還いたしません。
- (4) 各種証明書は、原本に限ります。
- (5) 本試験に関する変更等が生じた場合は、直ちに出願者に通知します。
- (6) 入学金の「市内出身者」とは、入学の日の1年以上前（2024年4月1日以前）から引き続き横浜市内に本人または扶養義務者が住所を有する者を指します。入学金の市内扱いを受ける場合には次の書類が必要になります（詳細は入学手続書類を確認してください）。

該 当 事 項 (いずれか一つ)	提 示 書 類
本人が 横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、本人の住民票抄本（本籍地記載のないもの）の写しの原本
扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合	2024年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の住民票抄本（本籍地記載のないもの）の写しの原本及び本人との扶養関係を証明する書類（例えば、給与支払者の証明、健康保険証等の写し）

- (7) 試験の成績によっては、合格者数が募集人員に満たない場合もあります。
- (8) 在籍大学または大学院を卒業（修了）見込みで出願し合格された方は、卒業（修了）後、卒業（修了）証明書および成績証明書を2025年3月25日（火）までに医学教育推進課へ提出してください（横浜市立大学大学院修了生および出願時に提出している場合は不要）。在籍の大学または大学院を修了できなかった場合は、入学資格を失います。

15 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。入学辞退する場合は、下記連絡期限までに医学教育推進課へe-mailでご連絡してください。辞退手続きを完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

2025年4月1日をもって学籍が発生します。期限までに連絡が無い場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、ご注意ください。

入学辞退連絡期限： 2025年3月31日（月）午後5時厳守

入学辞退連絡先： e-mailでのみ受付 igakuin@yokohama-cu.ac.jp

16 問い合わせ先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当

電話番号 045-787-2530（受付時間：土・日・祝日を除く9時～17時）

e-mail igakuin@yokohama-cu.ac.jp

研究科目、指導教員、研究テーマ一覧 ※教室によっては募集していない場合もございます。募集状況も含め教室にご確認ください。

特別研究科目名	指導教員名 (主任教授)	連絡先	特別研究テーマ等
微細形態学	大保 和之	045-787-2567	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲノム修飾（エピジェネティクス）による幹細胞の運命決定制御機構の解析 ・幹細胞の増殖制御とニッチ形成機構の解明 ・無気肺、肺線維症、慢性閉塞性肺疾患の発症機構の解析
神経解剖学	船越 健悟	045-787-2571	<ul style="list-style-type: none"> ・中枢神経損傷における軸索再生機構の解析 ・中枢神経損傷における機能代償機構の解析 ・自律神経系の発達機構の解析 ・自律神経系の比較解剖学的解析
循環制御医学	調整中	045-787-2575	<ul style="list-style-type: none"> ・交流磁場をがん治療に応用した脳腫瘍治療のための医療機器開発（医工連携・産学連携による侵襲のない新しいがん治療装置の実用化） ・腫瘍免疫におけるPD-L1（Programmed cell Death ligand 1）の調節機構の解明 ・プロスタグランジン受容体の1つであるEP4受容体やCa²⁺チャネルOrai1の機能解析 ・虚血が脳血管の内皮細胞に与える影響とそのメカニズム解析 ・電子タバコが生体に与える影響とそのメカニズム解析
生理学	高橋 琢哉	045-787-2579	<ul style="list-style-type: none"> ・シナプス機能の制御を利用したリハビリテーション効果促進薬の開発 ・AMPA受容体をヒト生体脳で可視化するPET probeの開発 <ul style="list-style-type: none"> -AMPA受容体PET probeを用いたヒト精神疾患横断的研究 -同probeを用いたてんかん焦点診断補助薬開発を目指した臨床研究・治験 -同probeを用いた脳卒中・神経変性疾患の機能代償野同定を目指した臨床研究 -新規AMPA受容体PET probeの開発 ・ヒトAMPA受容体PETデータに立脚した精神疾患、てんかん、脳卒中回復過程の動物モデル研究
生化学	緒方 一博	045-787-2591	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞の増殖・分化とその異常としてのがん化、奇形の発生に関する分子機構解析 ・転写因子とエピジェネティック因子による転写制御機構の分子構造的解析 ・転写制御因子に対する分子標的薬の開発 ・遺伝性疾患におけるタンパク質のアミノ酸変異に関する計算科学的解析
分子生物学	高橋 秀尚	045-787-2597	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子発現において中心的な役割を果たす転写制御機構の解明 ・ゲノミクス、プロテオミクス、バイオインフォマティクスを活用した転写制御機構の高精細解明 ・核内構造体構成因子の網羅的同定とその機能解明 ・転写制御因子の分子から細胞、組織、個体レベルまでの機能解明 ・受精卵を用いた転写制御因子の初期発生における機能解明 ・転写制御の破綻によって引き起こされる腫瘍性疾患や神経変性疾患などの疾患発症メカニズムの解明
薬理学	徳留 健	045-787-2593	<ul style="list-style-type: none"> ・心疾患・癌・アレルギー疾患の新規治療標的の探索 ・ナトリウム利尿ペプチドの臓器保護作用の分子メカニズム解明と治療応用 ・ナトリウム利尿ペプチドの中枢神経系に対する作用の解明 ・摂食促進ホルモン「グレリン」の生理・薬理作用解析 ・グレリンの中枢神経系・自律神経系に対する作用の解明
分子生体防御学	浅野 謙一	045-787-2602	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス-宿主相互作用を基盤としたウイルス複製機能の解明 ・自然免疫細胞産生をコントロールする病原体由来産物とそのセンサー機構探索 ・炎症性腸疾患の病態形成における制御性単球の役割の解析 ・病原体の免疫回避機構の解明と対抗策開発
免疫学	田村 智彦	045-787-2614	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫細胞特にミエロイド系細胞（樹状細胞、単球、顆粒球）の分化・応答機構、ひいては免疫系の範疇を超えた基本原理を、転写因子やクロマチンに注目した遺伝子発現制御の観点で解明 ・がん（肺癌・子宮癌・白血病など）における腫瘍免疫の分子機構解明と新規がん免疫療法開発 ・自己免疫疾患（SLEなど）や拡張型心筋症の病態解明と新規治療法開発 <p>Jordan Ramilowski 先端医科学研究センター教授（045-350-4538）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オミックス特にNGSデータのバイオインフォマティクス解析 <p>木村弥生 先端医科学研究センター教授（045-787-2519）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロテオーム解析技術開発と疾患関連タンパク質探索 <p>笹田哲朗 連携大学院客員教授（神奈川県立がんセンター臨床研究所、045-520-2222）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん免疫療法の開発、バイオマーカー探索やメカニズム解明 <p>梁明秀 連携大学院客員教授（国立感染症研究所、042-848-7060）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒトウイルス感染症の理解や宿主因子の解析

研究科目、指導教員、研究テーマ一覧 ※教室によっては募集していない場合がございます。募集状況も含め教室にご確認ください。

特別研究科目名	指導教員名 (主任教授)	連絡先	特別研究テーマ等
分子病理学	藤井 誠志	045-787-2587	<ul style="list-style-type: none"> ・がんの病理学的研究 エビジェネティクス、オートファジー、動物モデルを用いた動的メカニズムの解明、臨床・病理協働による新規診断学、病理組織標本から新規病理分類、ゲノム医療等に関する研究 ・婦人科腫瘍の分子病理学 ・連携施設での研究 宮城洋平連携大学院客員教授（神奈川県立がんセンター臨床研究所） <ol style="list-style-type: none"> 1. がんの浸潤／転移／抗がん剤耐性の分子病理学 2. がんのバイオバンクシステム 田中祐吉連携大学院客員教授（神奈川県立こども医療センター病理診断科） <ol style="list-style-type: none"> 1. 小児腫瘍を中心とした小児病理学・分子病理診断学 2. 胎児発育不全や先天性疾患の分子病理学的解明
臓器再生医学	小川 毅彦	045-787-2784	<ul style="list-style-type: none"> ・体外での精子形成法の開発 ・ES/iPS 細胞からの生殖細胞と精巣構成体細胞の創出 ・マイクロ流体システムによるミニチュア臓器の作製（Organ on a Chip） ・iPS 細胞を用いたヒト臓器（肝臓、膵臓など）の創出技術および革新的治療法の開発 ・ヒト軟骨前駆細胞を用いた軟骨再生治療法の開発 ・宇宙環境を活用したヒト臓器創出技術の開発（微小重力環境における三次元的組織再構築など）
遺伝学	松本 直通	045-787-2606	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な希少遺伝性疾患の原因解明 ・神経変性疾患の原因解明 ・先端的な遺伝学的解析手法の開発 ・次世代シーケンス技術(ショートリード・ロングリード) ・シーケンス情報解析 ・オプティカルゲノムマッピング
ゲノム医科学 (理研連携大学院)	松本 直通 (連絡先) 指導教員は 右欄 (特別研究テーマ) 参照	045-787-2606	(理化学研究所連携大学院) <ol style="list-style-type: none"> 1. がんゲノムおよび免疫ゲノム解析(中川英刀連携大学院客員教授 03-5449-5785) 2. ファーマコゲノミクス(菟田泰誠連携大学院客員教授 045-503-9597) 3. 多因子疾患のゲノム解析(桃沢幸秀連携大学院客員教授 045-503-9326) 4. 循環器疾患関連遺伝子と バイオインフォマティクス(伊藤薫連携大学院客員教授 045-503-9347) 5. 臨床応用を見据えたゲノム統計解析と機械学習(寺尾知可史連携大学院客員教授 045-503-9553)
臨床統計学	山本 紘司	045-787-2572	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床試験のデザインと解析に関する統計学的方法論の開発研究 ・バイオマーカーを考慮したベイズ流臨床試験デザインの研究 ・実際の臨床試験や疫学研究などを通じた統計学的方法論の応用研究 ・レギュラトリーサイエンス上の統計学的課題の解決 ・臨床試験のデータ管理や運営体制に対する統計学的アプローチ
法医学	井濱 容子	045-787-2618	<ul style="list-style-type: none"> ・法中毒学 ・法医病理学 ・海洋法医学 ・死後経過時間に関する研究 ・小児の突然死に関する研究 ・ウイルス感染症に関する遺伝子解析
医学教育学	稲森 正彦	045-787-2626	<ul style="list-style-type: none"> ・高度情報化社会における EBM ・医療面接・医療コミュニケーションに関する解析 ・医療倫理・プロフェッショナリズムに関する教育研究 ・専門医教育への医学教育理論の導入に関する研究 ・働き方改革を見据えた医療職の環境についての教育研究 ・医用技術の IT 化と教育への応用分析 ・外部評価・第三者評価に関する教育研究 ・教育研究への市民の参加に関する教育研究 ・消化管機能性疾患（過敏性腸症候群など）に関する教育研究 ・東洋医学に関する教育研究 ・呼吸法を用いた診断に関する教育研究 ・臨床研修の各国比較に関する研究
公衆衛生学	後藤 温	045-787-2610	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市民を対象としたコホート研究(よこはま健康研究)、全国の大規模コホート研究(JPHC Study, JPHC-NEXT)のデータを用いた疫学研究 ・全国のレセプト・健診データ、DPC データ等の大規模データを用いた保健・医療政策の評価等に関する疫学研究 ・横浜市などの自治体や国と協働したエビデンスに基づく政策立案に資する研究 ・分子疫学コホート研究や UK Biobank 等のゲノム情報等を用いた疫学研究 ・系統的レビューとメタアナリシス、診療ガイドラインに関する研究 ・健康行動や受診行動等に関するランダム化比較試験 ・若年者の健康に関する疫学研究

研究科目、指導教員、研究テーマ一覧 ※教室によっては募集していない場合もございます。募集状況も含め教室にご確認ください。

特別研究科目名	指導教員名 (主任教授)	連絡先	特別研究テーマ等
幹細胞免疫制御 内科学	中島 秀明	045-787-2630	<ul style="list-style-type: none"> ・白血病幹細胞の恒常性維持機構の解析 ・高リスク染色体異常を有する MDS/AML の分子病態 ・高リスク小児 AML の分子病態 ・造血幹細胞・白血病幹細胞におけるミトコンドリア異常の機能解析 ・骨髄系腫瘍における遺伝子変異プロファイルの臨床的意義の検討 ・骨髄系腫瘍、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫のレジストリ研究 ・パーチェット病のレジストリ研究 ・全身性エリテマトーデスのレジストリ研究 ・成人発症自己炎症性疾患の遺伝学的研究 ・免疫チェックポイント阻害剤投与患者における免疫関連有害事象の遺伝学的研究 ・成人型スティル病におけるガスダーミン D を介した単球・マクロファージのパイロトローシス ・炎症性疾患における TRIM ファミリーの機能解析 ・HIV 感染症の疫学研究 ・皮膚筋炎・間質性肺炎の疫学研究 ・強皮症の足趾壊死に対する血管新生療法
呼吸器病学	金子 猛	045-352-7962	<ul style="list-style-type: none"> ・合成 ODN を用いた肺癌新規免疫療法の開発 ・肺癌免疫療法における miRNA のバイオマーカーとしての有用性 ・肺癌オルガノイドを用いた抗腫瘍剤耐性機序の解明 ・肺がん腫瘍細胞へプシジン発現量と免疫チェックポイント阻害薬治療反応性の検証 ・線維化を伴う間質性肺疾患における呼吸機能低下進行と血清上皮由来サイトカイン濃度の関連を検討する観察研究 ・気管支内視鏡による検体採取前チャンネル生理食塩水洗浄の検査後感染症合併低減への有効性、安全性を検討する観察研究 ・間質性肺疾患における血清、気管支肺泡洗浄液中ヘムオキシゲナーゼ-1 値の疾患バイオマーカーとしての有用性の検討 ・間質性肺疾患の長期予後因子を解明するための後ろ向きコホート研究 ・特発性肺線維症における抗線維化薬使用実態調査（多施設共同後ろ向きコホート研究） ・新型コロナウイルス肺炎(COVID-19) 重症化を予測するバイオマーカー開発の研究（単施設研究） ・「咳嗽・喀痰の診療ガイドライン 2019」喀痰総論の改訂に向けたエビデンスの構築 ・新型コロナウイルス感染症の発症に関与する遺伝的要因の解明 ・閉塞性肺疾患における新規バイオマーカー確立の試み ・線維化性間質性肺炎診療における遠隔 MDD の有用性の検討および実装化に向けた試み ・高齢者喘息における生物学的製剤の有用性・安全性の検討
循環器内科学	日比 潔	045-787-2718	<ul style="list-style-type: none"> ・心不全の微小循環障害の関与を明らかにする研究 ・心疾患患者における糖代謝異常の病態解明と治療法の開発 ・心不全患者における栄養、体組成、身体活動および薬物治療の効果を検証する観察研究 ・弁膜症に対する経カテーテル治療に関する研究およびトランスレーショナルリサーチ ・心房細動・大動脈弁狭窄症とアミロイドーシスの関連を明らかにする研究 ・腸内細菌に着目した動脈硬化研究のトランスレーショナルリサーチ ・大動脈弁狭窄症に対する PCSK9 阻害薬の臨床研究 ・心不全や肺高血圧の診断・治療方法の確立 ・最新機器・AI を用いた多分野横断的臨床研究 ・画像診断を用いた冠動脈疾患の病態解明に関する研究
病態制御内科学	田村 功一	045-787-2635	<ul style="list-style-type: none"> ・心腎代謝連関病に対する、特定の遺伝子・分子・作用機序を起点とした病態基盤解明と新規治療探索 ・心腎代謝連関病のレジストリ・EHR データベース・リアルワールドデータ解析、心腎代謝連関病に対する ICT/IoT/PHR 活用介入効果検討と EHR, PHR, AI を活用しての心血管腎臓病のデジタル医療実用化による健康長寿実現へ向けてのトランスレーショナル研究 ・心腎連関の病態解明と新規治療開発のための基礎研究から臨床応用への展開研究 ・シングルセル解析やオミックス解析手法を駆使した心血管腎臓病の病態解明と新規治療創出 ・受容体直接結合因子、新規血管新生因子に着目した心血管腎臓病の病態解明および革新的治療戦略研究 ・治療抵抗性の重症動脈硬化症に対する血液浄化療法を応用した血管内皮細胞活性化治療による先進医療戦略研究 ・心血管腎臓病に対する血圧変動を軸にした包括的治療戦略研究 ・透析患者における脳心血管合併症の病態解明および革新的診断・治療法の開発 ・新規血管機能検査の意義に関する臨床的研究 ・急性循環器疾患に対する先進的画像・機能検査や新規治療の意義に関する臨床的研究

研究科目、指導教員、研究テーマ一覧 ※教室によっては募集していない場合がございます。募集状況も含め教室にご確認ください。

特別研究科目名	指導教員名 (主任教授)	連絡先	特別研究テーマ等
消化器内科学	前田 慎	045-787-2326	<ul style="list-style-type: none"> 慢性炎症から発癌へのメカニズムの解明 次世代シーケンサーを用いた消化器癌ゲノム解析 がん発生・進展におけるストレス応答シグナルの関与 消化器癌幹細胞の同定とその解析 消化器癌新規マウスモデルの確立 発癌マウスモデルを用いた癌のトランスレーショナルリサーチ 機能性消化管異常の診断・治療法の開発 超音波を用いた消化器疾患の新規診断法と治療法の開発 内視鏡を用いた癌診断法の開発と治療法への応用 消化器癌治療におけるバイオマーカーの探索 炎症性腸疾患の病態解明と新規分子標的薬の開発
肝胆膵消化器病学	中島 淳	045-787-2640	<ul style="list-style-type: none"> 消化管機能異常症の研究 大腸癌モデルマウスを用いた腫瘍発生・増大因子の検討 消化器癌の化学予防法の開発 ウィルス肝炎、脂肪肝炎の病態解明と新しい治療法の開発 代謝障害が及ぼす肝細胞癌の病態進展機序の解明 肝細胞癌に対する低侵襲治療、支持療法に関する研究 自己免疫性膵炎の病態解明 先進的な内視鏡診断・治療法の開発 カプセル内視鏡による小腸病変の診断法の開発 Leaky Gut の病態解明 腫瘍局所の免疫調節細胞の解析 がんクリニカルシーケンス結果を用いた新規 biomarker の探索 ヒトがんオルガノイドを用いた意義不明遺伝子変異解析 癌性疼痛薬の適切な使用アルゴリズムの開発をめざす研究 緩和医療の現場における死亡診断時の医師の立ち居振舞いについての研究 オピオイド誘発性便秘に対する臨床試験 緩和ケア領域における携帯型腹部エコーの有用性の研究 オピオイドが腸内細菌に及ぼす影響を検討する研究 非がん消化器緩和医療である慢性偽性腸閉塞に対する新規症状コントロール法の開発
分子内分泌・糖尿病内科学	寺内 康夫	045-787-2639	<ul style="list-style-type: none"> 膵β細胞量調節の分子メカニズムの解明と膵β細胞量増加薬の開発 2型糖尿病、肥満症、メタボリックシンドロームの成因と病態の解明と治療法の開発 高脂肪食誘導性肥満における糖代謝異常の分子メカニズムの解明 糖尿病治療薬の作用機序の解明 脂質代謝異常の病態の解明と治療法の開発 糖尿病、肥満症、メタボリックシンドロームに関わる臨床研究・疫学研究の企画立案と実行・論文化
神経内科学	田中 章景	045-787-2725	<ul style="list-style-type: none"> 神経変性疾患の疾患モデル作成に基づく病態修飾療法の開発 網羅的ゲノム解析に基づく神経疾患の病因・関連遺伝子の探索・同定 免疫性神経疾患の分子病態解明と新規治療法開発 神経疾患の新規バイオマーカー開発 神経変性疾患の病理学的解析に基づく病態解明 神経疾患の臨床的高次脳機能解析 神経疾患の先端的画像・神経生理学的研究 パーキンソン病に対する脳深部刺激療法の臨床研究 経頭蓋磁気刺激を用いた神経疾患の治療法の開発（連携大学院）
がん総合医科学	市川 靖史	045-787-2623	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん治療、緩和治療に関わる臨床的研究 がん治療に関わる社会医学的研究 抗がん治療に関わる有害事象のメカニズムに関する研究 神経内分泌腫瘍の診断、治療に関する研究 がんに関わるマイクロRNAに関する研究 神経内分泌癌の悪性度に関係する遺伝子変異についての研究
外科治療学	齋藤 綾	045-787-2645	<ul style="list-style-type: none"> 固形癌全般における病期と予後に関するプロテオミクス及び遺伝子学的研究 遺伝子学的検討に基づいた固形癌に対する臓器横断的創薬研究 抗がん剤治療における多施設共同前向き試験 消化器術後の栄養に関する研究 大動脈瘤発生に関する遺伝子学研究 成人先天性心疾患に関する研究 性差医療を考慮した外科治療 National Clinical Database に基づく冠動脈外科治療の質管理に関する研究

研究科目、指導教員、研究テーマ一覧 ※教室によっては募集していない場合もございます。募集状況も含め教室にご確認ください。

特別研究科目名	指導教員名 (主任教授)	連絡先	特別研究テーマ等
消化器・腫瘍外科学	遠藤 格	045-787-2650	<ul style="list-style-type: none"> 消化器癌・乳癌の発生と進展に関する研究 肝切除後肝再生・肝不全の発生機序に関する研究 消化器癌手術における腹腔洗浄液をもちいた Liquid biopsy 消化器癌における免疫回避機構の解明 肝門部外科局所解剖の胆道癌手術への応用 感染性 DIC から MODS への進展機構の解明 癌の進展様式に及ぼす腸内細菌叢の影響の解明 肝門部外科局所解剖の胆道癌手術への応用 感染性 DIC から MODS への進展機構の解明
生体制御・麻酔科学	後藤 隆久	045-787-2918	<ul style="list-style-type: none"> 急性呼吸促進症候群および多臓器不全症候群の研究 周術期使用薬剤の肺循環系に及ぼす作用の研究 全身麻酔薬の(頭蓋内)脳波による解析 全身麻酔薬の包括的行動評価研究 周術期データベース構築と周術期管理が手術後に与える影響の研究 難治性慢性痛に対する集学的痛み治療の効果についての研究 日本版遠隔集中治療の構築に関する研究 集中治療室におけるデジタルデータ利活用の研究 周麻酔期看護師導入の医療安全および経済的研究
救急医学	竹内 一郎	045-787-2800	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)重症化予測と予後規定因子の解明 心停止後心拍再開患者の臓器保護において重要な分子シグナル機序の解明とそれに基づいた新たな治療法の開発 劇症型心筋炎における新たな分子免疫機序の解明とそれに基づいた治療法の確立 難治性心筋症・心不全の機序解明と新たな治療法の開発 敗血症性ショックの病態機序解明と治療法の開発 ARDS の喫煙・炎症因子関連分子メカニズムの解明と新規治療法の確立 ARDS に対する rTM の血管保護作用に注目した分子メカニズムの解明 ウイルス性肺炎における劇症化機序の解明と新たな治療法の開発
脳神経外科学	山本 哲哉	045-787-2663	<ul style="list-style-type: none"> 脳腫瘍の遺伝子異常に基づく治療法の開発に関する研究 脳虚血性障害の病態解明と治療法に関する研究 機能再建にむけた神経再生療法の研究 画像解析による脳機能局在と可塑性に関する研究 脊髄損傷の病態解明と機能再建に関する研究 てんかん外科学に関する基礎および臨床研究 悪性脳腫瘍に対する新規治療開発に関しての学際的研究
生殖生育病態医学	宮城 悦子	045-787-2691	<ul style="list-style-type: none"> 婦人科腫瘍の基礎的・臨床的研究 女性生殖器官、生殖機能異常の病態生理学的研究 先天異常モニタリングに関する研究 産婦人科領域における社会医学的研究 産婦人科領域における遺伝医学的研究 子宮筋腫・腺筋症に関する基礎的・臨床的研究 周産期病態医学に関する研究
発生成育小児医療学	伊藤 秀一	045-787-2670	<ul style="list-style-type: none"> 急性白血病のゲノム解析、網羅的 DNA メチル化解析、トランスクリプトーム解析 急性骨髄性白血病の難治化メカニズムの解明 急性白血病に対する新規候補薬剤の探索およびその効果の検証 免疫不全症、小児リウマチ膠原病の分子細胞学的病態解明 小児膠原病、腎疾患に対する生物学的製剤の作用機序の解明 川崎病と腸管微生物の研究 小児不整脈の病態解明と有効な治療法の開発 学校心臓検診の診療ガイドライン作成に関する研究 Population pharmacokinetics を用いた臨床小児薬理学的研究 小児てんかんの病態生理の研究 エコチル調査を用いた疫学研究
泌尿器科学	榎山 和秀	045-787-2679	<ul style="list-style-type: none"> 泌尿器科がん(腎、膀胱、尿路、前立腺、精巣など)の発生・進展の分子機構の解明と診断・治療への展開研究 家族性腎癌の遺伝子解析および病態解明の研究 男性内分泌学、生殖医学研究 生殖発生工学、再生医学研究 医工連携研究 動物モデルを用いた排尿機能研究

研究科目、指導教員、研究テーマ一覧 ※教室によっては募集していない場合もございます。募集状況も含め教室にご確認ください。

特別研究科目名	指導教員名 (主任教授)	連絡先	特別研究テーマ等
運動器病態学	稲葉 裕	045-787-2655	<ul style="list-style-type: none"> 変形性膝関節症の進行予防に関する基礎的研究 変形性膝関節症における力学的負荷が関節軟骨と半月板に及ぼす影響についての分子生物学的探索 人工関節の形態及び設置位置の最適化に関する力学的解析 骨軟部腫瘍の診断と治療に関する研究 新規薬物療法開発に適した肉腫患者モデルの開発 整形外科感染症に対する分子生物学的診断法の確立 動作解析を用いた運動器疾患の病態の解明と治療方法の模索 CT あるいは MRI による3次元構築画像の術前計画や術後評価への応用 退行性脊椎疾患の病態解明に関する観察研究 大腿骨近位部骨折に対する予防と治療に関する研究 腱修復のメカニズムと治癒促進に関する基礎的研究
形成外科学	林 礼人	045-787-2709	<ul style="list-style-type: none"> 末梢神経再生の促進に関する研究 人工神経など新規移植材料を用いたより有効な神経再建手法に関する研究 リンパ浮腫の病態と治療に関する研究 微小血管外科による再建手術に関する研究 顔面変形や乳房再建に対する培養軟骨や脂肪組織由来幹細胞移植といった再生医療の臨床応用に関する研究 顔面神経麻痺に対する新たな治療法の開発に関する研究 血管腫・血管奇形に対する血管内治療のより新有効な治療法の開発 皮膚軟部良悪性腫瘍に対する効果的な外科的治療に関する研究
放射線診断学	宇都宮 大輔	045-787-2696	<ul style="list-style-type: none"> 心臓血管イメージングにおける CT および MRI の臨床応用 デュアルエナジーCTの臨床応用に関する研究 頭部 MRI による脳腫瘍診断に関する研究 人工知能による画像診断の効率化および精度向上に関する研究 PET による分子イメージング法の開発的研究
放射線治療学	幡多 政治	045-787-2694	<ul style="list-style-type: none"> 高精度放射線治療の治療成績に関する臨床的研究 次世代粒子線治療に関する調査研究 希少がんにおける放射線治療法の標準化 RI 内用療法に関する臨床的研究 悪性腫瘍に対する放射線治療効果予測・評価に関する分子腫瘍学的研究 四次元解析法を用いた照射精度向上に関する基礎的および臨床的研究 放射線治療の効果と障害に関する時間・空間・生物学的アプローチ 放射線生物学に関する基礎的研究 遠隔放射線治療計画による診療サポート体制の構築 放射線治療が社会生活にもたらす影響と課題
精神医学	調整中	045-787-2667	<ul style="list-style-type: none"> 不安症（パニック症）の神経画像研究 精神疾患の分子生物および薬理学的研究 自殺対策にかかわる社会的・生物学的要因に関する研究 音声データによる不安症・抑うつ症の早期発見ツールの開発 パーチャルリアリティを用いた暴露療法に関する研究 うつ病を対象とした復職支援プログラムに関する研究 統合失調症のリハビリテーションプログラムに関する研究 児童思春期の精神病理の解明と疾病予防に関する研究
視覚器病態学	水木 信久	045-787-2683	<ul style="list-style-type: none"> 多因子遺伝性眼疾患（近視、ペーチェット病、サルコイドーシス、原田病、円錐角膜、網膜格子状変性など）を対象としたゲノムワイド関連解析 遺伝性眼疾患（発達緑内障など）の多発家系を対象としたエクソーム解析 遺伝子改変技術 CRISPR-Cas9 を用いたゲノム編集（標的遺伝子のノックアウト、ノックイン、SNP 置換）による遺伝子機能解析 ゲノム解析で同定した疾患感受性遺伝子のゲノム編集による疾患発症動物モデルの作製 近視患者の大規模臨床疫学データより我々が開発した近視進行予測アルゴリズム（国内および国際特許取得）の検証（患者追跡調査） 多数の近視感受性遺伝子（国内特許取得）の SNP 解析による近視リスク（素因）評価と我々の近視進行予測アルゴリズムの比較検討
視覚再生外科学	門之園 一明	045-253-5372	<ul style="list-style-type: none"> 視細胞、色素上皮細胞の再生機能の評価 網膜血管内手術の開発 網膜血管の循環障害の研究 加齢黄斑変性の先進的治療の開発 分子標的薬の網膜疾患への臨床研究 網膜疾患の画像解析 マイクロサージャリーの先駆的手術の開発 マイクロロボットの開発の研究

研究科目、指導教員、研究テーマ一覧 ※教室によっては募集していない場合もございます。募集状況も含め教室にご確認ください。

特別研究科目名	指導教員名 (主任教授)	連絡先	特別研究テーマ等
頭頸部生体機能・病態医科学	折館 伸彦	045-787-2687	<ul style="list-style-type: none"> ・頭頸部癌の集学的治療に関する研究 ・頭頸部癌の予後予測に関する研究 ・頭頸部癌細胞の転移メカニズムの研究 ・HPV 関連中咽頭癌の遺伝子発現と修飾に関する研究 ・切除断端の迅速診断に関する研究 ・音声外科手術・嚥下機能評価に関する研究 ・難聴の原因遺伝子に関する研究 ・アレルギー性鼻炎の診断と治療に関する研究
環境免疫病態皮膚科学	山口 由衣	045-787-2675	<ul style="list-style-type: none"> ・難治性自己免疫疾患（強皮症、皮膚筋炎、エリテマトーデスなど）の病態解明、免疫制御研究 ・線維化病態の解明と新規治療開発 ・乾癬の病態解析、レジストリ研究、および新規治療開発 ・ステイブンス・ジョンソン症候群、中毒性表皮壊死症などの重症薬疹における重症化因子の解明、免疫制御研究、遺伝子学的研究 ・アトピー性皮膚炎の発症機序と治療に関する研究 ・皮膚悪性腫瘍（悪性黒色腫、乳房外 Paget 病）の治療研究 ・自己免疫性水疱症の病態と治療に関する臨床研究
顎顔面口腔機能制御学	光藤 健司	045-787-2659	<ul style="list-style-type: none"> ・進行口腔癌に対する超選択的動注化学放射線療法の有用性に関する研究 ・口腔癌、頸部リンパ節転移に対するハイパーサミアの有用性に関する研究 ・早期口腔癌における新しいセンチネルリンパ節同定法に関する研究 ・CAD/CAM ガイドを用いた上顎位置決め法に関する研究 ・チタンインプラント表面の骨結合強化に関する研究 ・数値流体力学による歯科口腔外科領域の流体現象の観察 ・癌微小環境を標的とする治療法の開発 ・歯周病と口腔癌発症との関連性に関する研究 ・患者由来口腔癌オルガノイドの確立と薬剤スクリーニング ・口腔癌性疼痛発症メカニズムの解明
リハビリテーション医学	中村 健	045-787-2713	<ul style="list-style-type: none"> ・運動効果のメカニズムと効果増強に関する研究 ・運動負荷量と必要栄養量に関する研究 ・周術期患者に対する運動負荷と栄養負荷の効果に関する研究 ・心疾患患者に対する身体機能と効果的な運動療法に関する研究 ・ICU 管理患者における身体機能と効果的な運動療法に関する研究 ・電気刺激療法の骨格筋への影響に関する研究 ・障がい者スポーツにおける競技力向上に関する研究 ・心臓血管術後患者における摂食嚥下障害に関する研究
総合診療医学	代行教授 稲森 正彦	045-787-2706 045-350-8865	<ul style="list-style-type: none"> ・問診・身体診察の操作特性についての研究 ・患者受療行動についての研究 ・卒前・卒後・セカンドキャリアに対する診断推論教育についての研究 ・病・診・介護連携における相互学習についての研究 ・総合内科初診外来の遠隔診療の適応についての研究 ・総合診療の社会医学的研究 ・緩和ケア領域の研究 ・終末期医療についての研究 ・多職種連携についての研究 ・在宅医療についての研究

修士課程入学願書記載例

受験番号 ※

2025 年度横浜市立大学大学院医学研究科医科学専攻修士課程入学願書

医学研究科医科学専攻修士課程に所定の書類を添えて出願します。

2024 年 5 月 31 日

ふりがな
氏名

よこはま いちたろう

横浜 市太郎

(横
浜)

(男・女)

生年月日 昭和・平成 14 年 5 月 5 日生
(西暦 2002 年)



募集区分

志望先

主任教授承認印

※出願する募集区分を記載してください。

・第 1 期募集

特別研究科目名：生化学

主任教授名：緒方 一博 教授

※志望コースに○をつけてください。

・医科学研究コース

・放射線治療技術コース

(緒
方)

※出願する出願資格区分に○をつけてください。

・一般選抜

・社会人選抜

以下について承諾する場合は、□ に をしてください。

主任教授の任期や在学中の指導体制について説明を受け、承諾しました。

E-mail (必須)

xxxxxx@xxx.ac.jp

ふりがな
現住所
※住民票記載住所

〒 236-0004
よこはまし かなざわく
横浜市金沢区 ●● 1-2-3

Tel 045 (xxx) xxxx

ふりがな
書類送付先
※受験票、入学手続き
書類等送付先

〒
同 上

出願資格

国立 2025 年 3 月 31 日
公立 大学院 研究科 専攻修了 (見込)
私立 横浜市立 大学 理学部 理学 科卒業 (見込)

(注) 志望先の選択にあたっては、22 ページを参照の上、自分が志望する特別研究科目、主任教授名を記載してください。

2025 年度 受 験 票 (医科学専攻修士課程 第 1 期募集)

受験番号

※

氏名

横浜 市太郎

志望先の主任教授名

緒方 一博 教授



横浜市立大学大学院
医学研究科医科学専攻修士課程

履 歴		
学 歴	2021年 3月 31日	神奈川県立横浜市高等学校卒業
	2021年 4月 1日	横浜市立大学理学部理学科 入学
	2025年 3月 31日	横浜市立大学理学部理学科 卒業見込み
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
職 歴	年 月 日	なし
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
資 格		
賞 罰		
備 考		

- (注意) (1) 履歴事項は漏れなく記載してください。
(2) 学歴は高等学校卒業から記載してください。
(3) 入学後、履歴に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
(4) 主任教授承認印は必ず受けてください。
(5) 「※」印欄は記入しないでください。

専門科目試験の日時

●受付 福浦キャンパス各研究室（詳細は、追って連絡します。）

募集区分	試験日	時間
第1期募集	2024年 6月 20日（木）	13時00分～14時30分
第2期募集	2024年 9月 12日（木）	13時00分～14時30分
第3期募集	2024年 12月 5日（木）	13時00分～14時30分

- 専門科目の日程は、上記以外となることもあります。教室から指示される日時・場所に従ってください。
●受験には必ず受験票を携帯してください。
●受験票は入学手続きが終了するまで大切に保管してください。

博士課程入学願書記載例

受験番号 ※

2025 年度横浜市立大学大学院医学研究科医科学専攻博士課程入学願書

医学研究科医科学専攻博士課程に所定の書類を添えて出願します。

2024 年 8 月 23 日

ふりがな
氏名

よこはま いちたろう

横浜 市太郎

横
浜

(男・女)

生年月日 昭和・平成 7 年 5 月 5 日生
(西暦 1995 年)



募集区分	志望先	主任教授承認印
※出願する募集区分を記載してください。 ・第 1 期募集 ※出願資格区分 ・一般選抜	特別研究科目名：生化学 主任教授名： 緒方 一博 教授 ※志望コースに○をつけてください。 医科学研究コース ・よこはまがんプロフェッショナル養成コース	
以下について承諾する場合は、□ に <input checked="" type="checkbox"/> をしてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 主任教授の任期や在学中の指導体制について説明を受け、承諾しました。		
E-mail (必須)	xxxxxx@xxx.ac.jp	
ふりがな 現住所 ※住民票記載住所	〒 236-0004 よこはまし かなざわく 横浜市金沢区 ●● 1-2-3 Tel 045 (xxx) xxxx	
ふりがな 書類送付先 ※受験票、入学手続き 書類等送付先	〒 同 上	
出願資格	国立 <input type="checkbox"/> 2020 年 3 月 31 日 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 大学院 研究科 専攻修了 (見込) 私立 <input type="checkbox"/> 横浜市立 大学 医学部 医 学 科 卒 業 (見込)	

(注) 志望先の選択にあたっては、22 ページを参照の上、自分が志望する特別研究科目、主任教授名を記載してください。

2025 年度 受 験 票 (医科学専攻博士課程 第 1 期募集)

受験番号	※	氏名	横浜 市太郎
	志望先の主任教授名		緒方 一博 教授
	横 浜 市 立 大 学 大 学 院 医 学 研 究 科 医 学 科 専 攻 博 士 課 程		

履 歴	
学 歴	2014年 3月 31日 神奈川県立横浜市高等学校卒業
	2014年 4月 1日 横浜市立大学医学部医学科 入学
	2020年 3月 31日 横浜市立大学医学部医学科 卒業
	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
職 歴	2020年 4月 1日 横浜市立大学附属病院 初期臨床研修開始～2022/3/31 研修修了
	2022年 4月 1日 横浜市〇〇病院〇〇科 専攻医
	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
資 格	2020年4月 国家医師免許取得
賞 罰	
備 考	

- (注意) (1) 履歴事項は漏れなく記載してください。
(2) 学歴は高等学校卒業から記載してください。
(3) 入学後、履歴に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
(4) 主任教授承認印は必ず受けてください。
(5) 「※」印欄は記入しないでください。

専門科目試験の日時

●受付 福浦キャンパス各研究室（詳細は、追って連絡します。）

募集区分	試験日	時間
第1期募集	2024年9月12日(木)	13時00分～14時30分
第2期募集	2024年12月5日(木)	13時00分～14時30分

- 専門科目の日程は、上記以外となることもあります。教室から指示される日時・場所に従ってください。
●受験には必ず受験票を携帯してください。
●受験票は入学手続きが終了するまで大切に保管してください。

